PosiTest DFT
膜厚計取扱説明書　改定1.0

鉄・非鉄両用：全ての金属
母材が鋼などの鉄系素材の場合は英字のF、アルミニウムなどの非鉄金属の場合には英字のＮが読み取り値と共に表示されます。計器は自動的に母材を認識します。

鉄系：鋼鉄のみ測定
英字のＦが常に表示されます。

操 作
プローブを押し当てると自動的に電源が入ります。30秒間放置すると、電源が切れます。プローブを測定表面に平らに当て、そのまま保持してください。
測定が完了すると、読み取り値が表示され、ビーという音が鳴りますので計器を引き上げてください。

測定単位
ボタンの一方を押すとミル(mil)からミクロン(μm)あるいはその逆の単位に切替わります。

ゼロ調整
両方のボタンを同時に押してから放します。
表示は０となります。
次に、被膜のない母材を測定してください。
ゼロ調整を行えば最高の精度が得られます。

初期化
両方のボタンを３回押して放せば、工場出荷時の状態に戻ります。

膜厚標準片
プラスチェック製の膜厚標準片で素早く精度確認ができます。
粘着性のある表面、粗い表面、熱い表面の測定時、計器の保護にもご利用ください。

単三アルカリ電池
液晶に が表示される場合、交換してください。

測定範囲	0-1000μm	0-40mils
精度	±(2μm+3%)	±(0.1mils+3%)

詳細情報は下記へアクセスしてください。
http://www.hbsl.co.jp/defelsko/DFT.html
DeFelsko Corporation USA 2004